

## 平成23年度当初予算 施策別概要

### 541 快適な都市環境の整備

(主担当部：県土整備部)

- 54101 安全で快適なまちづくりの推進 (県土整備部)
- 54102 計画的なまちづくりの推進 (県土整備部)
- 54103 ユニバーサルデザインのまちづくりの推進 (健康福祉部)

#### < 施策の目的 >

(対象) 県民が

(意図) 快適で個性と魅力のあるまちで、伸び伸びと活動し、安心して暮らしている

#### < 現状と課題 >

- ・ 人口減少・超高齢社会を迎える中で、都市圏で生活する多くの人々が、将来にわたって元気に安心して暮らせる都市を実現するためには、地域資源を生かした持続可能性の高い都市構造を構築していく必要があります。
- ・ こうした都市づくりのためには、都市交通の円滑化、都市防災、都市景観の向上、安全で快適な通行空間の確保の観点から、街路や電線共同溝といった都市基盤の整備をさらに進める必要があります。
- ・ すべての県民が活動しやすく、暮らしやすいユニバーサルデザイン(UD)のまちづくりを推進するため、UDに対する事業者・設計者等の理解、協力を得ながら、駅舎や商業施設など不特定多数の人が利用する公共的施設の整備を促進することが必要です。

#### < 平成23年度の取組方向 >

市街地の分断や踏切渋滞の解消をはかるため、鉄道と道路との立体交差化を行う事業に重点的に取り組みます。また、都市交通の円滑化、都市防災、都市環境の保全等の機能を高めるため、緊急輸送道路の整備や歩道のバリアフリー化、電線共同溝の整備を進めます。

集約型都市構造の形成に向け、市町や関係機関と十分調整を行いながら、都市計画区域の見直し等の取組を行います。

市町や地域と協力して、ユニバーサルデザインに配慮した公共的施設の整備を促進するとともに、移動の連続性が確保された「だれもが住みやすいまちづくり」に取り組みます。

#### < 主な事業 >

街路事業【基本事業名：54101 安全で快適なまちづくりの推進】

(第8款 土木費 第5項 都市計画費 3街路事業費)

予算額：(22) 1,923,000千円 (23) 1,680,312千円

事業概要：鉄道との立体交差化、緊急輸送道路や電線共同溝の整備などにより、都市内交通の円滑化や防災機能の強化等をはかります。

都市計画策定事業【基本事業名：54102 計画的なまちづくりの推進】

（第8款 土木費 第5項 都市計画費 1 都市計画総務費）

予算額：(22) 12,454千円 (23) 7,462千円

事業概要：集約型都市構造の形成に向け、都市計画区域の見直し等を進めます。

公共交通移動円滑化事業【基本事業名：54103 ユニバーサルデザインのまちづくりの推進】

（第3款 民生費 第1項 社会福祉費 1 社会福祉総務費）

予算額：(22) - 千円 (23) 19,000千円

事業概要：バス事業者が導入するノンステップバス購入費用の一部を補助することにより、利用者の利便性、安全性の向上をはかります。（補助予定台数10台）